



2023年度 たんぽぽぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

6月23日発行

執筆者 岡林倫倫

今年の紫陽花が綺麗に色付き始めた季節とほりました。天候が不安定にはな
 けれど多い時期ですが、園庭やホールでのびのびと身体を動かして楽しく過ごしている
 子どもたちです。一方で、友達との関わりが深まってきた今だからこ、思いが伝わら
 ないことも増えました。自分の思いがうまく伝わらない、自分の気持ちを伝えない
 ほど、様子は言葉がわからなくても思いやりを持ち、手は「なににかな言葉」で伝え
 られるようになってきました。友達との関わり、遊びを通して新しいことに挑戦し、おもて
 思いも伝えられたりすることが、東は心の成長に繋がりますように... 子どもたち
 一人ひとりの声に耳を傾け、丁寧に寄り添いながら過ごしていきたいと思っております。



来週には保育参観、来月には個人懇談が予定されています。子ども幼稚園での
 ありのままの姿を見たいとき、集団の中での様子も丁寧に伝え、一人ひとりの成長の
 喜びも伝えたいときとしたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

花の日記帳

いっしょに花、一つひとつを飾って、鮮やかな色と香りを揃えてくたさった
 神様は、お天候も一つひとつに沢山の恵を注いでくださいます。先日
 行われた花の日記帳作り神様からの恵の証である鮮やかな
 花に囲まれて、神様が創られた美しい自然と、日々お天候を
 愛して大切に育ててくださる神様、日頃の世話に感謝し、
 おんほり感謝を捧げました。また、おんほりが持てるように花や花束を
 作り、様子は花の香りや色を楽しみました。その嬉しい気持ちを
 伝えたいため、子どもたちが感謝の気持ちを込めて作ったカードを添え、
 教頭が南公民館の布巾に届けました。翌日、子どもたちが南公民館
 の布巾の様子を詳しく伝え、「嬉しい気持ちを伝えたいから、素敵な
 日記帳だね。嬉しいね。」とおんほり感謝の気持ちを伝えました。

花の日記帳、お天候、神様や周りの恵に沢山の恵を注いでくださることに
 気づき、いつも大切に育ててくださることに感謝し、身をもって伝えていきます。

かわばい

いつも保育へのご協力、
 おりがとうございます。
 今月お祭りの準備と整え
 るため、環境を整えて
 います。空き箱(原品に
 触れていないもの)、ラップ
 の芯、包装紙、大きめの
 紙袋など、ご自宅に不要な
 ものがありましたら、かみん
 にお持ちください。ご協力、
 ありがとうございます！



遊びの中の 学びの姿

(エピソード: 祭りの準備(制作))
 好きな遊びの時間に子どもたちが豊かに
 楽しんでいくよう環境構成を工夫して

ほか、塗り絵やパズル、おままごと、電車やブロック遊び、
 いろいろな好きな遊びを見つけた、楽しく遊べる環境を整えて
 遊びが広がります。特に最近ではシール組、ハサミ組の子ども
 たちの姿を見、祭りの準備に興味を持ち始めました。
 今年も空き箱やラップの芯、ボタンやシールを用意してあげると、
 子どもたちが集まってきました。A君は「キレイに作りたい」と
 大張り切りです。①おんほり感謝を込めて、A君と相談して
 がら作り始めました。②おんほり感謝を込めて、A君と相談して
 長いから、長い箱に作る!」「細く作るとは、おんほり感謝を
 込めて作る!」と②おんほり感謝を込めて、A君と相談して、作り進めていきます。

- ① 必要な情報を取り入れ、作りたいものに合わせ
て材料を準備し作り上げよう「おんほり感謝を込めて」
教師とのやり取りを促す「言葉に力を伝える」
を見取ることでできあがります。
- ② 仕上げたものを表現する楽しさを味わい
味わう「豊かさは感性と表現」が育まれます。
制作遊びは豊かさは感性と表現が最も育まれる
遊びです。一人ひとりの仕上げを表現する中で
できる材料を準備し、子どもたちの意欲を
引き出すことでできるおんほり感謝を込めて、
作り進めていきます。